

衛星データソリューション 開発技術研修

— 全3回セミナー（基礎編） —

近年、衛星データは農業、林業、防災、インフラ維持管理など様々な分野で活用が進んでいます。
本研修では、衛星データの基礎知識や解析手法に加え、地域課題を踏まえたソリューション開発の考え方を学び、地域企業等による衛星データソリューション開発を促進します。

本物の
衛星データを動かす、
実践型研修！



衛星データを 基礎から学べる

光学衛星・SAR衛星の
特徴やデータの入手方法
を体系的に学習します。



GISによる 実践的解析

実際の衛星データを使った
ハンズオン演習で、確かな
スキルを身につけます。



AIを活用した 衛星データ解析

生成AIや画像認識AIの
活用方法を学び、衛星データ
解析の効率化・高度化に
つなげます。



地域課題を解決する ソリューションを考える

分野別の活用事例に加えて、
地域課題の整理から
ソリューションの企画・
提案まで、実践的な進め方を
学びます。

プログラム概要

※本研修は段階的に学ぶ構成のため、基礎編（全3回）への参加をお願いしております
（一部参加が難しい場合はあらかじめご連絡ください）

※応用編（全2回）は、詳細確定後に10月上旬を目途として別途募集予定です

今回のコース

① 基礎編（全3回）

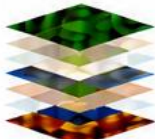
1 9/10（木）
13:00～18:00
対面・オンライン

衛星データの
基礎と
活用可能性



2 9/29（火）
13:00～18:00
オンライン

光学／SAR衛星
データの解析



3 10/21（水）
13:00～18:00
オンライン

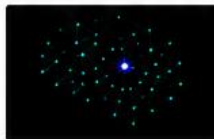
GIS／生成AIを
活用した
衛星データ解析実践



② 応用編【予告】

4 11月上旬
5時間程度
対面・オンライン

AIを活用した
衛星データ解析・
モデル開発実践



5 11月中～下旬
5時間程度
オンライン

分野別ソリューション
事例と提案方法



対 象

本社または事業所・拠点が北海道内に所在し、
衛星データを活用したソリューション開発を
検討している企業・団体等



定 員

20名程度（先着順）



参加費

無料



会 場

第1回・第4回：北海道経済産業局会議室 および Microsoft Teams
第2回・第3回・第5回：Microsoft Teams



申込方法

右記二次元コードまたはURLからお申し込みください。
<https://forms.cloud.microsoft/r/qepVcK6c31>

申込締切

9/8（火）
12:00



本プログラムで得られるスキル

- ✓ 衛星データの基礎知識と活用方法の理解
- ✓ QGISを活用した衛星データの解析・可視化スキル
- ✓ 光学衛星・SAR衛星データの基本的な解析技術
- ✓ AIを活用した衛星データ解析の効率化・高度化手法
- ✓ 地域課題の解決につながるソリューションの企画・設計力

プログラム詳細（各回の学習内容）

今回のコース

基礎編（全3回）

応用編【予告】（全2回）

回	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回
セミナー名	衛星データの基礎と活用可能性	光学／SAR衛星データの解析	GIS／生成AIを活用した衛星データ解析実践	AIを活用した衛星データ解析・モデル開発実践	分野別ソリューション事例と提案方法
狙い	・衛星データの基礎を知る ・光学・SARの特徴を知る ・活用可能性を考える	・光学データを解析する ・SARデータを解析する ・データの使い分けを学ぶ	・GIS解析を実践する ・衛星データを可視化する ・生成AIを活用する	・AIの活用方法を学ぶ ・AIモデル構築を学ぶ ・AI精度検証を学ぶ	・活用事例を知る ・ソリューションを学ぶ ・提案方法を身につける
内容	・衛星リモートセンシングの原理 ・光学／SARの特徴と事例 ・時間分解能／空間分解能／波長分解能 ・データの概略 ・QGIS 環境構築 ・グループワーク	・光学／SARデータの特徴 ・光学／SARデータ利用事例の紹介 ・光学／SARデータを実際に取得 ・光学／SARデータを解析 ・光学／SARデータを比較	・衛星データの取得 ・光学バンド合成 ・SARデータの表示の仕方 ・生成AIを使った衛星データ解析	・生成AIの活用方法 ・AIモデルの作り方 ・AIモデリング概要 ・プロンプトの使い方とコーディング ・精度検証の注意事項	・各分野の分析事例（課題内容ソリューション概要導入効果アーキテクチャ） ・提案までの具体的な方法

※講義・演習の内容は変更となる場合があります。



第1回目はグループワークを行うため現地参加を推奨します。

PCの持込が必要となります（必要スペックOS:Windows11, MacOS11(BigSur)以降,メモリ:16GB以上,ストレージ:10GB以上の空き容量）

講師プロフィール

※応用編には、下記講師に加え、現在調整中の講師が登壇予定です。



合同会社 Oppofields COO,CTO

向井田 明

1993年から一般財団法人リモートセンシング技術センターに30年在籍、その間JAXA（NASDA）などの地球観測衛星データの校正・検証、データセット作成業務に携わる。また、リモートセンシングデータを使ったソリューション提供の推進と市場開拓に従事した。
2023年から合同会社 Oppofields を起業し、民間衛星事業者などのデータ利用のコンサルティング、人材育成業務を行っている。慶應義塾大学 SDM 特任教授。

主な専門分野

- ・リモートセンシング全般
- ・衛星データを用いた事業開拓
- ・地球物理・データサイエンス



アドソル日進株式会社
AI研究所テクニカルリーダー
産業技術総合研究所
特定集中研究専門員

岩瀬 優太

実世界データを活用したAIシステムの試作・開発に加えAI品質管理に関する先進的な産産学プロジェクトに従事。東京大学大学院の講義や中高生や高専生対象の衛星データ活用ワークショップで人材育成にも取り組む。

主な専門分野

- ・LLM高度活用技術
- ・生成AIを活用した衛星データ活用・人材育成
- ・研究課題を起点とした、分野横断的なデータ分析・課題解決



研修後の実践機会もご用意

本研修（基礎編）の受講企業等の中から、別途実施する開発伴走支援の対象企業を1社選定予定です。自治体や地域課題の既存テーマに沿って、専門家の伴走のもと、衛星データを活用したソリューションの試作・検証に取り組んでいただきます。

※開発伴走支援は研修（基礎編）後の11月～2月頃に実施予定です。
対象企業は別途選定するため、本研修への申込・受講をもって参加を保証するものではありません。



お問い合わせ

（事務局）SOC 株式会社
TEL：011-807-1100

（担当：遠藤、川島、三森）
E-mail：morizo@socnet.jp



経済産業省
北海道経済産業局

主催

北海道経済産業局 地域経済部 次世代産業課・宇宙航空産業室

※本事業は、令和8年度地域経済産業活性化対策調査事業の一環として実施するものです。